

補 遺 と 訂 正

タルカッタ書簡一訳および註

(一) 神戸女学院大学論集第24巻第3号

- p. 89, 上から11行目 解説不能の一語の故に典不詳とされていたが、最近クラークソン書簡の中に類似の引用句を発見し、読みとけなかった語を lines と推断するに至った。これにより訳文は「われらの測りなわはまことに心地よい所に落ちた」と変わる。典拠は、詩篇第16篇6節である。

(二) 神戸女学院大学論集第25巻第3号

- p. 152, 下から10行目 1877年11月6日→1877年12月6日
p. 153, 上から14行目 1877年→1874年

ダッドレー書簡一訳および註

(一) 神戸女学院大学論集第28巻第3号

- p. 63, 下から3行目 then→they
p. 75, 上から2行目 註32→註40
上から6行目 9月14日附→明治10年9月14日附
p. 77, 上から15行目 Missions News→Japan Mission News

(二) 神戸女学院大学論集第29巻第1号

- p. 48, 上から15行目 本人の証言→本人の即時的な証言
なお、1880年8月30日附のクラークソン書簡には、1879年当時、学校運営上の問題に悩み、眠れぬ夜が続いて病気になったという述懐が見受けられた。
p. 50, 上から16行目 Missions News→Japan Mission News

神戸女学院大学論集第24巻第3号、第25巻第3号、第28巻第3号所載文中

- 凡例 第1～4行目 American Board Commissioners for Foreign Mission
→American Board of Commissioners for Foreign Missions

原稿受理 1982年12月1日